



砂防ボランティア通信

特定非営利活動法人大阪府砂防ボランティア協会

理事長あいさつ

28年度通常総会を開催

この1年の活動概要報告

危険斜面地等の点検調査

地域調整委員会活動

研修会・講習会

河川室だより（大阪府）

☆ 理事長あいさつ

大江 徹

会員の皆様には、土砂災害の防止のための調査、啓発など当協会の活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。平成28年度総会において引き続き理事長を勤めさせていただくことになりました。改めてよろしくお願い致します。

平成26年8月の「広島土砂災害」を教訓に、昨年11月には「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」について区域指定のスピードアップを目指す改正土砂災害防止法が成立しました。土砂災害への備えや少しでも被害を小さくする「防災・減災」が重要視され、大阪府においても本年9月の区域指定完了に向けて「基礎調査」の前倒し発注をされています。ここ数年、土砂災害のハザードマップをワークショップで地域の住民が参加し、警戒避難を自らの問題として具体的に検討して作成するため、地域の「防災・減災」において効果が高いと評価されています。このワークショップに砂防ボランティアも参画し、土砂災害の内容や地域での危険性を説明することにより、より充実したハザードマップが作成できると期待されております。このような地域住民の防災意識の高まりが見られる現状において砂防ボランティアの役割が一層増してきています。

協会運営においてここ数年は繰越金取り崩しの状況が続いていましたが、平成27年度決算では一層の経費縮減を行うとともに会員の温かい厚意による寄付金により黒字化が達成できました。平成28年度においても引き続き歳出面を工夫して一層の縮減を図りながら、また歳入面では新規の寄付金を募るなど、協会運営の安定化に努力していきます。

これからも会員各位のお力添えをいただきながら、地域の土砂災害防止の機運の醸成と「防災・減災」に向けて地域と連携した幅広い活動をおこなってまいりますので、引き続き会員のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

☆ 平成28年度通常総会を開催

5月27日（水）、大阪府立労働センター「エル・おおさか」において通常総会を開催し、平成27年度事業報告・決算報告を承認、平成28年度事業計画・予算、役員改選を審議し決定しました。

また、総会終了後には平成28年度第1回会員研修会を開催しました。



平成28年度総会で引続き選任された大江 徹理事長

平成28・29年度執行体制

理事長	大江 徹
副理事長	藤本 光大 平井 俊郎
事務局長	吉村 滋
理 事	塚本 雅雄（総務） 東郷 茂（財務） 若菜 邦雄（企画広報） 上島 保（地域調整） 下清水 則男（事業調整）
監 事	松田 賢二 八木 誠一
ブロック長	（池田）上畑 恵光 （茨木）東郷 茂 （枚方）下清水 則男 （八尾）川口 恵司 （富田林）田中 栄一 （鳳）田中 拓夫 （岸和田）阿部 捷歳

☆ この1年の活動概要報告

危険斜面地等の点検調査・防災啓発活動

土砂災害から府民の命を守るため、大阪府や市町村と連携して土砂災害防止のための点検調査や防災意識の向上・啓発に努めました。

昨年度の活動内容は、土砂災害危険箇所の「パトロール」・「緊急点検」等(10回、22名)を実施するほか、啓発活動の一環として、府下各地区で進められている土砂災害警戒区域等において住民と一緒に「地区単位のハザードマップの作成」のワークショップに参加協力(4市15地区19回、39名)、地すべりの動態観測地である八尾市黒谷「市民の森」の除草活動に参加(2回、6名)するとともに、土砂災害講演会・出前講座(4地区、10名)を行いました。

会員の活動は36回、延べ参加人員80名となり、会員の積極的なボランティア活動は府民からも好意的に受け止められており、これからの地域防災力の向上にさらに寄与するよう努めていきたいと思えます。



土砂災害パトロール
(岸和田土木管内 貝塚市名越地区)



ハザードマップ作成ワークショップ
(貝塚市水間地区)



出前講座
(泉佐野市立大木小学校)

また、大阪府が進めている土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の平成28年9月区域指定完了目標に向けた関連業務について、各土木事務所の非常勤職員採用案内に応募し、平成27年1月から当協会会員延べ10名が土木事務所に勤務し、基礎調査や区域指定関係の事務補助に従事しています。

研 修 会・講 習 会

1. 現地研修会－兵庫県丹波市－

- ・平成27年11月13日 現地研修会

平成26年丹波災害について兵庫県県土整備部砂防課、兵庫県丹波土木事務所並びに丹波市復興推進室の協力を得て、①被害を最小限に食い止めた避難誘導についての講演、②丹波市市島町徳尾谷上地区の砂防堰堤、急傾斜地対策の現場視察を会員23名、大阪府から7名、計30名が参加して現地研修会を開催しました。

JR 大阪城公園駅西側を大型バスは午前9時過ぎに出発、阪神高速（環状線、大阪池田線）、中国自動車道、舞鶴若狹自動車道、北近畿豊岡自動車道を経由して11時過ぎに「丹波市立ライフピア いちじま」に到着しました。ここで奈良県砂防ボランティア協会と合流し、丹波市復興推進室の余田室長から「丹波市豪雨災害での対応と教訓」について講演をしていただきました。丹波市豪雨災害は平成26年8月16日～17日にかけて丹波市市島町を中心に降った記録的な豪雨で、国交省北岡本観測所では時間最大91mm（17日午前3時）、24時間雨量414mmを観測しました。人家、森林、河川、道路などへ複合的な被害をもたらし、とりわけ住家は全壊18戸、大規模半壊9戸、半壊42戸と大きなものでした。しかしながら人的被害は丹波市の避難指示と地域住民の避難行動によって最小限に止められ、避難に応じなかった1名のみでした。丹波市豪雨災害の数日後、20日の広島豪雨による犠牲が74名であったことを考えると「早めの避難行動」の重要性が改めて認識されます。約1時間の講演後、会議室で昼食をとり、午後1時に丹波市市島町の災害現場に向けて出発しました。現地では丹波市土木事務所が用意した多くの詳細な資料をもとに森下復興事業課長から説明をいただきました。丹波市豪雨災害では、前山川流域を中心に256箇所で土砂災害が発生し、このうち人家に影響のある104箇所で砂防・急傾斜及び治山事業が実施されていま

す。【県】災害関連緊急砂防等 31 箇所、【市】緊急小規模急傾斜 5 箇所、【県】災害関連緊急治山等 40 箇所、【市】補助治山等 28 箇所)

丹波市市島町での現地研修を終え中国道、空港線の交通渋滞にも巻き込まれながらも予定の午後 6 時に帰阪しました。再び奈良県砂防ボランティア協会の皆さんと合流、さらに大阪府、奈良県の砂防担当者も参加して和やかな懇親会を開催し、意見・情報交換の場として貴重な機会を持つことができた平成 27 年度の現地研修会でした。



「丹波市立ライブピアいちじま」での
奈良県砂防ボランティア協会と合同講習会



兵庫県丹波市市島町徳尾谷上地区砂防堰堤事業地での参加者

2. 砂防講習会

(1) 平成 27 年 11 月 27 日 大阪府河川協会及び大阪府砂防協会との 3 者協会による講習会（場所；国民會館）

- ・「平成 26 年 8 月に発生した広島大規模土砂災害について」

講師 広島大学大学院総合科学研究科 教授 海堀 正博 氏

- ・「大雨による災害と防災気象情報の利用」

講師 大阪管区気象台気象防災部予報課 予報官 福原 正明 氏

(2) 平成 28 年 2 月 5 日 近畿 2 府 4 県砂防ボランティア協会共催の講習会（場所；和歌山県 JA ビル）

- ・「紀伊半島の成立と崩壊 ～3 タイプの地質帯の成立と特性～」

講師 和歌山大学防災研究教育センター 客員教授 後 誠介 氏

- ・「砂防ボランティアの活動」

講師 砂防ボランティア全国連絡協議会 会長 森 俊勇 氏

- ・「和歌山県の土砂災害警戒情報発表基準の見直しについて」

講師 和歌山県県土整備部砂防課 技師 北 勝也 氏

（3）平成28年5月27日 通常総会後、会員研修会を開催

- ・「斜面崩壊予知のために水質指標を使う」

講師 高知大学 名誉教授 日浦 啓全 氏

- ・「大阪府の土砂災害対策について」

講師 大阪府都市整備部河川室河川環境課 総括主査 上成 純 氏

☆ 平成28年度主な事業予定

- ・11月 水害・土砂災害に関する防災講演会（大府砂防協会・河川協会と共同開催）
- ・11月 現地研修会
- ・2月 土砂災害に関する講習会（近畿7府県近畿2府4県砂防ボランティア協会共催（滋賀県））



平成28年度総会後に開催した会員研修会
講師は、高知大学名誉教授 日浦 啓全 氏

河川室だより

—大阪府都市整備部河川室河川環境課より—

- ★ 土砂災害防止法に基づく「基礎調査結果」を公表しました。

URL ⇒ <http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/index.html#kekka>

「指定箇所」は「大阪府土砂災害防止法指定」で検索

URL ⇒ <http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/sitei.html>

- ◎ 防災情報は「おおさか防災ネット」で検索

URL ⇒ <http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>

- ◎ 土砂災害防災情報は「大阪府土砂災害の防災情報」で検索

URL ⇒ <http://www.osaka-bousai.net/sabou/Index.html>

- ◎ 災害リスク＜土砂災害、洪水、津波＞については「大阪府災害リスク」で検索

URL ⇒ http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/disaster_risk/

- ◎ 市町村ごとの「大雨・洪水警報などの気象情報」、「台風、地震・津波情報」、「災害時の避難勧告・避難指示」、「土砂災害警戒情報」等を携帯電話メールで配信しています。受信するには次のアドレスに空メールを送信して、設定してください。

E-mail ⇒ touroku@osaka-bousai.net

- ◎ 気象庁ホームページに「土砂災害警戒判定メッシュ情報」が掲載されています。

URL ⇒ <http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

携帯の登録メールの
QRコードはこちら



特定非営利活動法人 大阪府砂防ボランティア協会

〒540-0033 大阪市中央区石町2-5-8 日宝中之島ビル4F

TEL/FAX 06-6809-7122

E-mail: osakasabovo@tea.ocn.ne.jp

<http://o-sabovo.sakura.ne.jp/>

—砂防ボランティア会員 募集中!!—

年齢、性別、経験（砂防に関する知識等）は問いません。

＜当協会の構成＞

正 会 員 83名

斜面判定士 58名

賛助会員

個 人 6名

法 人 5社

（平成28年7月現在）

●●●●●●●●●● 当協会を支援していただいている法人賛助会員（アイウエ順） ●●●●●●●●●●

（株）浅沼組、（株）エヌイーエス、（株）奥村組、（株）竹中土木、（株）ニュージェック